

寺報

佛

心

第15号

お月見のご案内

お寺において
お月見をしようけえ

今年の夏は、心も体もなえるほどの暑さで疲れも溜まつたまま。暦の上では秋ですが、残暑が厳しく暑気払が必要なほどですね。そこでちょっとと日常から離れ、疲れたところとからだをほぐす気分転換のご案内です。

今年の仲秋の名月は九月十五日。ちょっとと早い月見です。

月をながめながら軽い音楽を聴き、舞踊を楽しみ、お茶を頂いて夜風にあたり、電子ピアノに合わせてなつかしい童謡を口ずさむ。

そんなくつろぎのひと時をお楽しみください。

ご近所お誘い合わせの上

おこしください。

参拝者募集中！

世界文化遺産

大本山天龍寺

紅葉の美しい今秋

七教区で団体参拝

すでにご案内のとおり、十

一月十五日・十六日の日程で、大本山天龍寺団体参拝をおこないます。

な

長久寺本堂にて彼岸会

二十三日午前 市原2班(松月庵)

二十四日午前 国木原1班

二十五日午前 国木原2班

尚地区外(坂上・大竹・岩

国・広島方面)は、秋のお彼

岸のお参りはご希望のお宅とさせていただいております。

ご希望の方は、ご連絡下さい。

(0827-96-0982)

日輪山長久寺

岩国市美和町生見八一七

電話 0827(九六)0982

FAX 0827(九六)0982

発行人 三上公順

お彼岸のお参りについて

左記の日程でお参りします。

戸が開けばお留守でもお勤めをさせていただきます。ご都合の悪い方はご連絡ください。

十六日午前 友重・平原

十七日午前 野登路1班

十八日午後 写経会

二十一日午前 野登路2班

二十二日(中日) 十時より



秋季法要のご案内

檀信徒の所願成就大般若祈禱
並びにお説教を執り行います
十一月下旬の予定です

「写経会」のご案内

毎月十八日、九時から、般若心經の写経会を行っています。写経後にお茶をさし上げ、雑談のひと時もあります。

納経料 五百円

「座禅会」のご案内

美容と健康・プラチナ解消
に座禅をおすすめします。

「感動した!!」のあとで

私たちの欲望は数や大きさに限りがありません。しかしこの頃お金を出せば何とかなるものがかなりあります。お腹がすく、のどがかわく。これぐらいコンビニに行けばいつでもかなえられます。

のんびり温泉に行きたい、車も欲しい。多少のがまんと身の丈に合わせてやりくりすればなんとなる。

こんなそんなの欲望が次から次へとわき、だんだんとぜいたくなります。アベノミクスとかいうのも、さらに上の欲望をかなえさせようとするのでしょうか。

とにかく私等の子供の頃とは随分と違う、いい世の中になりました。他の国と比べて食べるもの着るものなどあふれるほど。なんといっても自由の度合いが違います。

快適で便利で早くして、そして居ながらにして感動の涙まで出させてもらえます。

「暑い暑い」とすつかりナマケモノになって、エアコンの効いた部屋でビールを片手に、大画面に入りつての話。絶好調のカープは優勝が見

えてきましたね。イチローの3000本安打もすごい。リオのオリンピックは感動的、メダルがいっぱい。

レスリングの吉田の銀には、目頭が熱くなりついほろり。

おつといけない、見られては恥ずかしい、目に力を入れて、吉田を冷静に観察します。

吉田の口惜しさは、金メダルという欲望がかなえられなかつたこと。しかも四連覇という史上かつてない記録への挑戦。国民の期待への責任。

血みどろの死闘のあとでした。欲望を実現するために死闘を繰り返したとしても、「飲む打つ買う」の道楽とか、金持になつて欲しいものは何よりもいらないじやないかというわけです。イチローはそのあたりを感じさせますね。

ともあれ暖衣飽食の時代。踊念佛の空也上人は、生涯清貧でした。「捨ててこそ」という有名な言葉があります。

スポーツには気高い純粹性がありますから、吉田の涙に「もつたいない」と合わせて味わいたい言葉です。

ら共感するのでしょうか。

ところでここらあたりのややこしさが仏教。禅的には、すべての欲望の正邪や善悪を問わず、どんな欲望も捨てなさいと言うのです。金とか四連覇とか責任とかに、縛られた結果の自責の念。冷静さを欠いては本当のところが見えなくなると言うのです。これを莫妄想といって、一刀両断に切り捨ててしまします。

本当のところ、つまりスポーツの神髄は何かということ、これさえ会得できれば何よりもいらないじやないかというわけです。イチローはそのあたりを感じさせますね。

踊念佛の空也上人は、生涯清貧でした。「捨ててこそ」という有名な言葉があります。「もつたいない」と合わせて味わいたい言葉です。